

吉松 真司

吉松真司さんは小倉高校、美術の教師であり、また原田脩の恩師である。この色紙は小倉高校に女子として初めて入学した美術部の教え子、池田恵美子さんに贈られたものである。偶然にも恵美子さんの夫である池田正雄氏に原田脩夫妻は若い頃に知遇を得、何かと尽力いただいた。

1916年 中津市に生まれる

1946年 日本水彩学会 会員

1948年 福岡県立 小倉高等学校 美術部教諭として赴任

1954年 第1回 個展開催、小倉 マヤ画廊にて

1959年 日英交換絵画展に招待出品

1973年 小倉マスタ画廊 個展開催 水彩 300号「春」出品

1976年 福岡県立 小倉高等学校を定年退職

1981年 豊前、マスタ画廊 水墨画個展

1984年 井筒屋 中津画廊 水墨画個展

1991年 櫟映舎展に最後の大作となる「驟雨」を出品

1994年 享年 78 にて永眠